

# 平成29年度 行政評価表

所属部	環境市民部	所属課	地域協働・安全課	正職員数	10人	その他職員数	8人	電話番号(内線)	055-983-2651 (内線3831)
-----	-------	-----	----------	------	-----	--------	----	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	2 安全な暮らしを確保するまちづくり
	施策名	12 交通安全の推進<交通安全>

所管する施策の方向一覧	I-2-12-(1) 総合的な交通安全施策の推進
	I-2-12-(2) 交通安全意識の高揚
	I-2-12-(3) 交通環境の整備・改善
	I-2-12-(4) 交通事故被害者などへの支援

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額(千円)	76,819	342,111			
決算額(千円)	73,742	326,471			
決算額の内繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。  
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。  
 ※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額  
 ※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。  
 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
市内の交通事故発生件数	年間の市内における人身事故発生件数	目標	700件	700件	700件	700件	700件
		実績	771件	738件			
		進捗状況	順調	順調			
交通安全教室などの参加者数	年間の市内における交通安全教室への参加者をカウント	目標	11,000人	12,000人	13,500人	15,000人	16,000人
		実績	19,003人	13,542人			
		進捗状況	達成	達成			
電子台帳管理による事務の効率化 【34 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳の改善】	位置データおよび写真等詳細データ入力数	目標	2,238基(位置データのみ)	1,000基	1,000基	238基	完成
		実績	2,238基(位置データのみ)	470基			
		進捗状況	順調	遅れ			
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-2-12-(1)総合的な交通安全施策の推進
-------	-------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	第10次三島市交通安全計画の内容に基づき、交通安全の推進が図られるよう引き続き関係機関・関係部署と連携して啓発活動等を実施していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	平成28年に第10次三島市交通安全計画が策定されたことを受けて、市民の交通事故防止はもとより、特に高齢者と子供の安全確保に努める。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	第10次三島市交通安全計画に基づき、目標の達成に向けた対策を実施し、交通事故の発生件数、負傷者数の減少が図られた。一方で高齢者の交通事故件数は減少したものの、子供の交通事故件数は微増であったため、必要な対策を講じていく。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き、第10次三島市交通安全計画の内容に基づき、各関係機関と関係部署と協力を図る。その上で高齢者と子供など交通弱者の交通事故件数削減を目指す。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 三島市交通安全 計画推進事業	1	三島市交通安全計画 の策定・周知・推進	三島市交通安全計画 の配布数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	45冊	8冊					
				達成状況	達成	達成					

施策の方向	I-2-12-(1)総合的な交通安全施策の推進
-------	-------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 なし													

施策の方向	I-2-12-(2)交通安全意識の高揚
-------	---------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	警察署、交通安全指導員と協力し、積極的に行事を実施し高齢者・子供を中心に交通安全意識の高揚を図る。 交通安全団体への補助金については、適正な執行・管理が行われるように指導し、交通安全教育の充実を図る。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	交通安全運動やその他交通事故防止の運動に対し、交通安全指導員や交通指導員とともに、高齢者訪問においての具体的な指導、交通ルールマナー違反の監視を行う。また、交通事故件数の減少を目指し、各機関と連携を強化する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	交通安全団体への補助金については、適正な執行・管理が行われるように指導し、交通安全教育の充実が図られた。 各関係機関と協力した結果、交通安全運動期間中の行事開催回数が当初目標を達成した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	今後も高齢化の進展が考えられることから、交通安全運動期間中の行事開催のなかで、高齢者の事故対策を強化する。 特に自発光式反射材の着用を高齢者に呼びかけていくが、併せて着用結果を高齢者に伝えるなど、具体的な事故防止策を提案していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 交通安全運動実施事業	1 交通安全運動の実施	交通安全運動期間中の 行事開催回数	目標	35回	35回	37回	37回	40回	維持	
			実績	48回	45回					
			達成状況	達成	達成					
2 交通安全教育指導事業	1 交通安全指導員の設置	交通安全教室の参加 者数(年間)	目標	11,000人	12,000人	13,500人	15,000人	16,000人	維持	
			実績	19,003人	13,542人					
			達成状況	達成	達成					
	2 交通安全教育の推進	交通安全教育用品の 配布数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	6,320個	6,210個					
			達成状況	達成	達成					
3 交通安全関係団体補助事業	1 幼児交通安全クラブ補助金交付	交付団体数	目標	17団体	17団体	17団体	17団体	17団体	維持	
			実績	17団体	17団体					
			達成状況	達成	達成					
	2 交通安全母の会連合会補助金交付	交付金額	目標	72千円	72千円	70千円	70千円	70千円	維持	予算削減のため
			実績	72千円	72千円					
			達成状況	達成	達成					
2 交通事故撲滅市民の会補助金交付	交付金額	目標	600千円	600千円	600千円	600千円	600千円	維持		
		実績	600千円	600千円						
		達成状況	達成	達成						

施策の方向

I-2-12-(2)交通安全意識の高揚

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 交通事故撲滅キャンペーン事業 (01.02.07.01.020.07)	371	(371)	-	-	-	-	-	-	-	-		H29年度より「交通安全 教育指導事業に統合」	
	370	(370)	-	-	-	-	-	-	-	-			
2 静岡県交通安全指導員設置費負担金 (01.02.07.01.020.84)	12,614	(12,614)	12,280	(12,280)	12,762	(12,762)					維持		
	10,486	(10,486)	12,209	(12,209)									
2 交通安全教育指導事業 (01.02.07.01.020.04)	1,617	(1,617)	1,850	(1,850)	1,900	(1,900)					維持		
	1,617	(1,617)	1,840	(1,840)									
3 幼児交通安全クラブ補助金 (01.02.07.01.020.88)	340	(340)	340	(340)	340	(340)					維持		
	340	(340)	340	(340)									
3 三島市交通安全母の会連合会補助金 (01.02.07.020.88)	72	(72)	72	(72)	70	(70)					維持		
	72	(72)	72	(72)									
3 交通事故撲滅市民の会連合会補助金 (01.02.07.020.88)	600	(600)	600	(600)	600	(600)					維持		
	600	(600)	600	(600)									

施策の方向	I-2-12-(3)交通環境の整備・改善
-------	----------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	町内会、自治会からの新設要望があった場合、限られた予算の中で執行するため、カーブミラー設置基準により厳格に審査し、真に必要な箇所にカーブミラーを設置する。また、安全点検/パトロールを可能な限り実施し、市民からの情報提供も含め、劣化した鏡面や腐食した支柱等を発見した場合は速やかに交換または修繕を行い、安全な交通環境の整備を実施する。 放置自転車対策としては、今後も引き続き放置自転車の指導・撤去作業を継続していくとともに、放置自転車所有者に対して、駐輪場利用の指導をし、安全な歩行者空間の確保に努めていく。
【行革取組項目】今年度の実施計画	【34 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳の改善】 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳は現在、平成28年度にGISを使った電子的な台帳システムを導入し、カーブミラーの位置データのみを入力した状態である。今年度は画像データを入力していくことで、事務の効率化を図る。

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	交通事故防止のため、町内会、自治会からの新設要望に基づき、カーブミラー設置基準により厳格に審査し、真に必要な箇所にカーブミラーを設置する。また、カーブミラーは風の影響を大きく受けることから、台風等により強風が吹いた際には、パトロールをすることとしたい。さらに点検/パトロールを実施し、市民等からの情報提供も含め、老朽・劣化したカーブミラーを発見した場合は速やかに交換または修繕を行い、安全な交通環境の整備を図る。 放置自転車対策としては、放置禁止区域の監視及び撤去作業等実施していく。また、放置禁止区域外についても、放置自転車の通報があった場合には公道上であれば対応していく。
【行革取組項目】計画期間の取組内容(進め方)	【34 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳の改善】 平成28年度からGISを使った管理システムが導入され、カーブミラー2,238基の位置データを入力した。平成29年度はカーブミラーの画像データ1,000件を入力していく。

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	交通事故防止のため、町内会、自治会からの新設要望により、見通しの悪い交差点やカーブにカーブミラーを設置した。また、市民からの情報提供により、劣化した鏡面や腐食した支柱等の交換、修繕を行なった。 放置自転車の撤去台数は、年々減少しており、禁止区域内での指導の成果があがっている。
【行革取組項目】実施計画に対する今年度の評価	【34 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳の改善】 GISを使った管理システムに、カーブミラーの状態調査結果、住所、画像データを470件入力した。

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	町内会、自治会からの新設要望があった場合、限られた予算の中で執行するため、カーブミラー設置基準により厳格に審査し、真に必要な箇所にカーブミラーを設置する。また、安全点検/パトロールを可能な限り実施し、市民からの情報提供も含め、劣化した鏡面や腐食した支柱等を発見した場合は速やかに交換または修繕を行い、安全な交通環境の整備を実施する。 今後も引き続き放置自転車対策の指導・撤去作業を継続していくと併に、放置自転車所有者に指導を実施し安全な歩行者空間の確保に努めていく。
【行革取組項目】次年度の対応方針	【34 交通安全施設(カーブミラー)の管理台帳の改善】 GISを使った管理システムに、カーブミラーの状態調査結果、住所、画像データを入力する。

### 5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 交通安全施設整備事業 【行革取組番号 34】	1	交通安全施設の整備	カーブミラー新設件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	10件	16件					
				達成状況	達成	達成					
	2	交通安全施設の整備	カーブミラー修繕件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	68件	74件					
				達成状況	達成	達成					
2 駐輪対策事業	1	放置自転車対策の推進	市営駐輪場利用台数	目標	500,000台	500,000台	500,000台	500,000台	500,000台	維持	
				実績	508,430台	503,084台					
				達成状況	達成	達成					
	2	放置自転車対策の推進	放置自転車撤去台数	目標	220台	220台	100台	100台	100台	維持	放置自転車に対する指導徹底の効果により、放置自転車の台数が減ったため、撤去台数の目標値を修正する。
				実績	173台	98台					
				達成状況	未達成	未達成					
3 三島駅南口立体自転車等駐車場整備事業	1	南口駐輪場の整備(平成29年度より実施)	建設工事の期間内発注及び竣工	目標	—	2件	2件	—	—	維持	平成30年度工事完成、供用開始予定
				実績	—	2件					
				達成状況		達成					



施策の方向	I-2-12-(4)交通事故被害者などへの支援
-------	-------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	電話相談、面接相談ともに利用しやすい環境とするため、市民に対し交通事故相談の周知を行い、気軽に相談できることを伝える。相談員による交通事故では解決できない法律的な事柄については、月1回の交通事故相談を紹介していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	ホームページや広報みしまで周知を実施し、交通事故相談の利用を呼びかける。法律の専門的な知識が必要な事例については、弁護士相談の利用を積極的に勧めていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	ホームページ、広報みしま等に掲載することにより交通事故相談について周知を図っているが、相談件数は昨年に比べ減少している。相談内容については、的確なアドバイスにより相談者の救済が図られている。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	来年度は交通相談員が退職し、新任の交通相談員が着任する。より一層の周知を図るためにも、ホームページや広報により交通事故相談体制についてアピールし、交通事故の被害者だけでなく加害者も相談しやすい環境を整備していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

### 5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 交通事故相談事業	1	交通事故相談体制の充実	交通事故電話相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	41件	26件					
				達成状況	達成	達成					
	2	交通事故相談体制の充実	交通事故面接相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	29件	20件					
				達成状況	達成	達成					
	3	交通事故相談体制の充実	弁護士による交通事故相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	19件	12件					
				達成状況	達成	達成					

施策の方向	I-2-12-(4)交通事故被害者などへの支援
-------	-------------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源			
	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源	決算額	うち一般財源			
1 交通安全教育指導事業 (01.02.07.01.020.04)	2,176	(2,176)	2,185	(2,185)	2,188	(2,188)					維持		
	2,121	(2,121)	2,142	(2,142)									

